

令和6年度第1回 国際協カトークライブ

エンパワメントへの道を模索しつつ ～等身大の自分を生きる～

於勢 泰子 (おせ やすこ) 氏

開発コンサルタント

元国連食糧農業機関 (FAO) ローマ本部、東アフリカ地域事務所

国際協力の第一線でご活躍されている方をお招きして、ご講演頂きます。今回お招きする於勢泰子氏は、開発コンサルタントとして、数多くの開発途上国において、JICA、UNIDO、FAOが実施する案件に従事し、農村起業・アグリビジネス・女性のエンパワメントに取り組んでこられました。今回は、エンパワメントをテーマに、これまでのキャリアおよびお仕事についてお話しいただきます。国際協力にご関心のある方、将来国際協カに携わりたいとお考えの方、ぜひご参加ください。

厳格な家庭で育った私は、20代後半まで「女性は、こうあるべき」という「殻」に閉じ込められて生きており、「殻」の中の世界が「普通」になっていました。大学生の頃も「こんな仕事をしたい」というキャリアビジョンを全く持てず、なんとなく企業に一般事務職として就職しました。そんな私が様々な模索や出会いを経て、30歳を過ぎて国際協カ・開発援助の仕事にたどりつきました。当時、あの得体の知れない硬い「殻」を打ち破ろうとする膨大なエネルギーはどこから湧いてきたのでしょうか。あの膨大なエネルギーが、今、途上国の女性のエンパワメントの仕事に大いに役立っています。



日時: 2024年6月15日 (土) 10:00～11:30

場所: ①オンサイト: 鳴門教育大学地域連携センター 1階多目的教室

②オンライン: ZOOM

参加対象者: どなたでも

申し込み: 下記URLもしくはQRコードにアクセスしてお申し込みください。

<https://forms.gle/n8yA8vnoxSQut3sz7>

申込締切: 2024年6月13日(木)

担当: 鳴門教育大学 グローバル教育コース 日下智志

skusaka@naruto-u.ac.jp

